

# 在日外国人の参政権を考える会

## 福井ニュース

№ 2

1991年9月9日

連絡先 福井市 西方1丁目2-11

会代表 嶋田 千恵子

TEL 0776(21)8008

会員の皆さん、日頃の活動に対し、ご協力有難うございます。  
ニュース№1発行以来、第1回の公判傍聴、街頭署名活動などを行って  
きました。

これまでの経過とこれからの活動について、お知らせしますので、ご協  
力をよろしくお願い致します。

### 1 第1回公判傍聴

7月19日に福井地裁において第1回の公判が開かれました。会では公  
判の始まる前、地裁前に集合し、若干の傍聴行動の説明を行いました。ま  
た、4人の原告団と弁護士の方々の入場を拍手で迎え、傍聴に入りました  
。傍聴席は会員や市民の方々で一杯となり、多くの報道者も加わり、熱心  
に傍聴しました。

公判は午後1時15分に始まり、まず、被告側の弁護人から訴訟の内容  
と損害賠償についてどのような公務員がどのような過失をしたのかの釈明  
を求めました。原告側は次回の公判で釈明していくと述べました。

次に原告を代表して李 鎮哲さんが意見陳述を行いました。李さんは「  
歴史的な経緯により日本に来て、今は地域社会の一員として日本人と同じ  
ように生活している私達に地方自治体の選挙権を認めないのは「住民」の

## 2 街頭署名活動

当裁判支援活動の一つとして福井地裁裁判長宛に「在日外国人の地方参政権を認める」判決を求める署名活動を会員中心に展開しているところです。署名活動とあわせて市民の皆さんに裁判のことを知っていただくため9月1日に福井市の「だるまや」前にて15名の会員の皆さんによって、街頭署名活動を行いました。

当日の「だるまや」前は他の催し物があり、活動がやりにくい状態でしたし、参加された会員の皆さんも街頭署名は初めての人や慣れていない人も多く、はじめは戸惑いがあったものの午後2時過ぎから3時半まで署名活動を行い、152名の方から署名をいただきました。

この活動には原告の李さんも駆け付けていただきました。短時間ではありましたが、思ったより多くの方の署名をいただき、街頭署名については今後とも継続して行っていきたいと考えています。

これまで集った署名については9月末に1回目の集計を行い、福井地裁に提出する予定です。

## 3 今後の活動予定

私達の活動を広く市民の方に理解していただき、支援の輪を広げるため9月から10月にかけていくつかの活動を予定していますので会員の皆さんはお知り合いの方もお誘い合わせの上、是非ご参加して下さいますようお願い致します。

### (1) 市民集会

日 時	9月29日(日)午後1時30分より
場 所	福井市 県民会館 305号室
講 演	「諸外国における外国人参政権の現状」 講師：仲原 良二氏(兵庫民闘連)

## 2 街頭署名活動

当裁判支援活動の一つとして福井地裁裁判長宛に「在日外国人の地方参政権を認める」判決を求める署名活動を会員中心に展開しているところです。署名活動とあわせて市民の皆さんに裁判のことを知っていただくため9月1日に福井市の「だるまや」前にて15名の会員の皆さんによって、街頭署名活動を行いました。

当日の「だるまや」前は他の催し物があり、活動がやりにくい状態でしたし、参加された会員の皆さんも街頭署名は初めての人や慣れていない人も多く、はじめは戸惑いがあったものの午後2時過ぎから3時半まで署名活動を行い、152名の方から署名をいただきました。

この活動には原告の李さんも駆け付けていただきました。短時間ではありましたが、思ったより多くの方の署名をいただき、街頭署名については今後とも継続して行っていきたいと考えています。

これまで集った署名については9月末に1回目の集計を行い、福井地裁に提出する予定です。

## 3 今後の活動予定

私達の活動を広く市民の方に理解していただき、支援の輪を広げるため9月から10月にかけていくつかの活動を予定していますので会員の皆さんはお知り合いの方もお誘い合わせの上、是非ご参加して下さいますようお願い致します。

### (1) 市民集会

日 時	9月29日(日)午後1時30分より
場 所	福井市 県民会館 305号室
講 演	「諸外国における外国人参政権の現状」 講師：仲原 良二氏(兵庫民闘連)

(2) 街頭署名活動

日時 10月6日(日)午後1時30分より

場所 福井市「だるまや」前

(3) 民俗舞踊などの催し物

10月中に民俗舞踊などの催し物を予定していますが、詳細は次のニュースでお知らせします。

(4) 第2回公刊防犯

日時 11月1日(金)午後1時15分より

集合 当日 午後12時30分 地裁前



在日外国人の参政権を認めるよう求めた訴訟への署名を呼び掛ける会員

# 参政権訴訟支援を

## 在日外国人の現状訴える

考える会・福井

在日外国人の参政権を考  
 える会・福井(橋田千恵子  
 代表)は一日、福井市の繁  
 華街で署名活動を展開。県  
 内の在日韓国人四人が地方  
 自治体の参政権を求め、先  
 に福井地裁に起こした訴訟  
 への支援を訴えた。

考える会は五月の提訴を  
 受け満足。これまで市民集  
 会を開き裁判の意義や問題  
 点を学んできたほか、勉強  
 会などで日本と朝鮮半島と  
 の歴史についても考えてき  
 た。

午後二時前、会員七十五  
 人が、

人のうち橋田会長ら二十人  
 がだるまや西武前に集合し  
 た。訴訟の内容や「日本で  
 の永住資格を持ち納税義務  
 を果たしているのに地方自  
 治体の選挙権がない」など  
 の現状について書かれたチ  
 ラシを配布。道行く買い物  
 客らに署名、協力を呼び掛  
 けた。

考える会では一万人を目  
 標に署名を集めていくが、  
 まだ九月末に一回目の集計  
 を行い福井地裁に提出。審  
 理を尽くし選挙権を認める  
 ように要請する。

また九月二十九日には福  
 井市の県民会館で「在日外  
 国における外国人の選挙権の  
 現状」についての勉強会を  
 開く。

4